

シラバス (前期) 後期)

宮崎医療福祉専門学校

授業科目	在宅看護論Ⅲ			時間数	30
学 科	看護学科	学 年	3	単 位 数	1
担当講師	高山 幸子	取得資格	看護師		
		実務経験	有・無	経験年数	18
授業内容	在宅看護における看護過程の展開、在宅看護の実際、在宅酸素療法と在宅人工呼吸療法				
到達目標	在宅療養者及びその家族に対する看護過程を展開し、在宅看護に必要とされる知識・技術・態度を統合させることができる。				

授業計画

No	授 業 内 容
1	在宅看護における看護過程の展開(情報収集の視点の理解、事例の情報の整理・分析・統合)
2	看護過程の展開の実際(事例から情報収集とアセスメント・分析:COPD事例)
3	看護過程の展開の実際(事例情報収集の視点と分析修正:COPD事例)
4	看護過程の展開の実際(事例から分析・統合し問題の抽出:COPD事例)
5	看護過程の展開の実際(居宅サービス計画書や指示書からの情報収集の仕方:パーキンソン病事例)
6	看護過程の展開の実際(居宅サービス計画書や指示書からの情報収集:パーキンソン病事例)
7	看護過程の展開の実際(情報の整理から分析・統合まで:パーキンソン病事例)
8	看護過程の展開の実際(問題の抽出と看護計画立案:パーキンソン病事例)
9	事例をもとに問題の抽出と看護計画のグループディスカッション
10	在宅看護の実際、事例を基にロールプレイ(グループにて実施)
11	在宅看護の実際、事例を基にロールプレイ(振り返り)
12	看護過程の展開の実際(ロールプレイを基にSOAP記載:パーキンソン病事例)
13	在宅酸素療法と在宅人工呼吸療法の実際(医療機器業者による説明)
14	在宅酸素療法と在宅人工呼吸療法の実際
15	在宅看護論のまとめ(マナーなど注意点)、試験

テキスト 参考書等	系統看護学講座 在宅看護論 医学書院
成績評価及び 単位認定の方法 履修上の留意点	筆記試験・レポート・出席認定